

平成二十二年
高等学校入学者選抜学力検査問題

第一部

国語

注意

- 1 問題は、**一**から**四**まであり、7ページまで印刷してあります。
- 2 答えは、すべて別紙の解答用紙に記入し、解答用紙だけ提出しなさい。
- 3 問いのうち、「……選びなさい。」と示されているものについては、ア、イ、ウ、……の記号で答えなさい。

一 次の時を睨んで、問いに答えなさい。

(高野民雄「詩集 木と私たち」による)

問一 この時で表現されている季節と同じ季節を詠んだ俳句はどれですか。最も適當なものを、
ア エから選びなさい。

ア 初雪や波のとどかぬ岩の上

イ 奥深き杉の木の間の紅葉かな

ウ 雷虫のゆらゆら肩を越えにけり

エ 葉の花の化したる蝶もようや法隆寺

問二 ――線「球根のかたくなな眠りさえ」とありますが、「眠りさえ」の後にことばを補うとき、最も適當な一文節を時中から書き抜きなさい。

問三 この時について説明した文として最も適當なものを、ア エから選びなさい。

ア この時の前半では、暖められた風が自然を包みこむ様子が描かれ、後半では、その風が人々の心の奥にまで届くことで、人々の閉ざされていた心が開かれたことへの喜びが描かれている。

イ この時の前半では、暖められた風が自然の中を吹き抜けていく様子が描かれ、後半では、その風が人々のからだに触れることで、人々の心までも豊かになったことへの驚きが描かれている。

ウ この時の前半では、暖められた風によって自然が変化していく様子が描かれ、後半では、その風が人々の心の奥にまで届くことで、人々の夢がふくらんでいくことへの期待が描かれている。

エ この時の前半では、暖められた風によって自然がはぐくまれていく様子が描かれ、後半では、その風が人々の心の奥にまでは届かず、人々の夢が消えかけていることへの心配が描かれている。

二

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

(川西爾「セカンドウィンドⅡ」による)

(注) MTB——マウンテンバイク。山での走行に対応する自転車。 グラブ——手袋。

問一——線1、3の説みを書きなさい。また、——線2を漢字で書きなさい。

問二——線1「ない」と同じく、状態を表すはたらきをしているものを、——線アーエから選びなさい。

問三——線2「おれが乗るのか？」とありますが、ジャンから自転車を押しつけられた洋がこのように言ったのは、ジャンがどのようなことを洋にしてくれると思っていたからですか、一文で書きなさい。

問四——線3「できるだけ簡単な、と言わないのは、ジャンの配慮だろう」とありますが、ジャンは、洋に対する配慮として、なぜ「できるだけ簡単な」と言わなかったと考えられますか。次の二つの語を使い、解答欄に示した表現に続けて、五十字程度で書きなさい。

マウンテンバイク

自尊心

問五——線Aと、——線Bの二つの「大丈夫だ」について、このように洋が言ったときの様子や気持ちを、それぞれ次のA、Bのようにまとめるとき、①、②に当てはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、アーエから選びなさい。

A

転倒した痛みと、うまくマウンテンバイクを操ることができない悔しさと惨めさで涙が出そうになり、起き上がる気力も湧かず寝転がっていたが、心配して声をかけたジャンに対し、①。

B

ジャンの後についてマウンテンバイクで山を下りることができた②。か
ら、もはや疲れも悔しさも惨めさも感じず、とても愉快的気持ちになって、寝転がっ
たまま笑い出した。

- | | | | | | |
|---|---------|--------|---|-----------|--------|
| ア | 〔① 反発した | ② 解放感〕 | イ | 〔① 同情を求めた | ② 安心感〕 |
| ウ | 〔① 強がった | ② 満足感〕 | エ | 〔① 照れ隠しした | ② 脱力感〕 |

三

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

(注) リグニン——植物の細胞壁をより丈夫にする物質。
(笹谷いづみ「自然再生」による)

問一——線1、3を漢字で書きなさい。また、——線2の読みを書きなさい。

問二——線「思惑」と同じように、湯桶説みをする熟語を、ア、エから選びなさい。

ア 強弱 イ 背空 ウ 場面 エ 楽屋

問三——線1「そのような生態的な必要性が進化させた」とありますが、筆者は、高い位置に葉をつけるための、どのような必要性が植物を樹木へと進化させたと述べていますか、二つ書きなさい。ただし、解答欄に示した表現に続けて、いずれも二十字以上、三十字以内で書くこと。解答の順は問いません。

問四——線2「被子植物」とありますが、被子植物がどのようにして動物を引きつけていったのかを、次のようにまとめるとき、に当てはまる最も適当な表現を、文中から十三字で書き抜きなさい。

被子植物は、動物と互いに強く影響を及ぼしあいながら、ることによって、動物を引きつけていった。

問五——線3「このような植物と動物の共生関係」とありますが、文中で述べられている植物と動物の間の二種類の共生関係について、次のように整理するとき、に当てはまる表現を書きなさい。ただし、との二つの語を使い、四十五字程度で書くこと。

植物と動物の共生関係
共生関係。
植物はえさを提供しないが、動物は種子を運ぶという、植物は利益を受け、動物は損も得もしない共生関係。

四

次の文章を読んで、問いに答えなさい。

A 城じやうのしつ陸奥守泰盛は、さうなき馬乗りなりけり。馬を引き出いださせけるに、足をそろへて闊しやうをゆらりと越ゆるを見ては、「これは勇める馬なり」とて、鞍くらを置きかへさせけり。又、足を伸べて闊くわに蹴けあてぬれば、「これは鈍くして、あやまちあるべし」とて、乗らざりけり。道を知らざらん人、かばかり恐れなんや。

B 吉田と申す馬乗りの申し侍はべりしは、馬ごとにこはきものなり。人の力、あらそふべからずと知るべし。乗るべき馬をば、まづよく見て、強き所、弱き所を知るべし。次に、轡うづ・鞍の具に、危あやき事やあると見て、心にかかる事あらば、その馬を馳はすべからず。この用意を忘れざるを馬乗りとは申すなり。これ秘藏ひそうの事なりと申しき。

(兼好法師「徒然草」による)

(注) さうなき——並ぶ者のない。

闊——敷居。 勇める——気が荒い。

かばかり恐れなんや——これほど用心するものだろうか。

馬ごとにこはきものなり——馬はみな手こわいものである。

轡——馬の口にかませる器具。 秘藏の事——秘訣。

問一 ——線「鞍を置きかへさせけり」とありますが、泰盛は何のために鞍を置きかえさせたのですか、ア～エから選びなさい。

ア 乗る馬を替えるため

イ 鞍を修理に出すため

ウ 乗る馬を落ち着かせるため

エ 鞍を正しい位置につけ直すため

問二 Bの文章では、「吉田と申す馬乗り」の言ったことは紹介されていますが、「吉田」とは、どこから始まり、どこで終わりますか。すべて抜き出し、その始めと終わりの四字をそれぞれ書きなさい。ただし、句読点がある場合は字数に含めること。

問三 AとBの文章のどちらの内容にも合わないものを、ア～エから選びなさい。

ア 優れた馬乗りは、乗る馬に取りつけている器具をしつかり点検するものである。

イ 優れた馬乗りは、扱あつかうことが難しい気性の荒い馬でも乗りこなせるものである。

ウ 優れた馬乗りは、引き出す時の馬の様子を見て、乗る馬を慎重に選ぶものである。

エ 優れた馬乗りは、乗る馬をまずよく観察し、その馬の特徴を把握するものである。

第一部 国語

正 答 表

問題番号	一			二							三				四			計		
	問一	問二	問三	問四	問三	問二	問一			問五	問四	問三	問二	問一	問五	問四	問三		問二	問一
							3	2	1											
正	エ	ウ	イ	ウ	ウ	イ	ウ	ウ	ウ	ウ	イ	ウ	ウ	ア	イ	イ	3	3	3	60
客	目覚めさせた	ゆる(く)	染(ま)って	おお(われた)	自分の代わりに自転車で乗ってくれること。	(正答例) 「簡単な」という表現を使うと、「洋のマウンテンバイクの技術が未熟であることを意味することになり、洋の自尊心を傷つけることになるから。」	研究	と(げる)	訪(れる)	(正答例) ①(高い位置に) つけた葉にまで水を汲み上げなければならぬこと。 ②(高い位置に) 多くの葉を掲げておくためのしっかりした枝や幹をもつこと。	多彩な花や実などを進化させ	(正答例) 植物はえさを提供し、動物は花粉や種子を運ぶという、植物と動物とがお互いに利益を受けあう	植物はえさを提供し、動物は花粉や種子を運ぶという、植物と動物とがお互いに利益を受けあう	(始め) 思(と)に (終わり) の事なり	完全解答	3	3	3	60	
配点	3	3	2	2	3	3	2	2	2	2	4	3	6	3	3	3	3	3	3	60
通し番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
採点基準	三 問三			二 問四							三 問三				四 問五					
	1 ジャンが「自分の代わりに」自転車で乗ってくれる」ことが、一文で適切に表現されているものを正答とする。			1 ①「洋のマウンテンバイクの技術が未熟である」ことと、②「洋の自尊心を傷つける」ことの二点が、指示された二つの語を使い本文の趣旨に沿って適切に表現されているものを正答とする。							1 ①「葉に水を汲み上げなければならぬ」ことが適切に表現されているものを正答とする。				1 ①「植物はえさを提供し、動物は花粉や種子を運ぶ」ことと、②「植物と動物とがお互いに利益を受けあう」ことの二点が適切に表現されているものを正答とし、いずれか一方を欠いた場合は三点を減じる。					
	2 表現の稚拙なもの、不十分なもの、表記上の欠陥のあるものについては、各一点を減じる。			2 1の①、②のいずれかを欠いた場合は、各三点を減じる。							2 ①「葉に水を汲み上げなければならぬ」ことが適切に表現されているものを正答とする。				2 その他については、②の問四の採点基準3並びに③の問三の採点基準2、3に準じる。					
	3 減点の結果がマイナス点にならないようにする。			3 字数については、解答欄の枠内で答えるものとし、それを超えるもの、または、極端に少ないものについては、各一点を減じる。							3 ②「多くの葉を掲げておくためのしっかりした枝や幹をもつ」ことが適切に表現されているものを正答とする。				3 その他については、③の問三の採点基準2、3に準じる。					
	問四			4 その他については、問三の採点基準2、3に準じる。							4 字数については、設問の指示に従って答えるものとする。				5 その他については、③の問三の採点基準2、3に準じる。					

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。